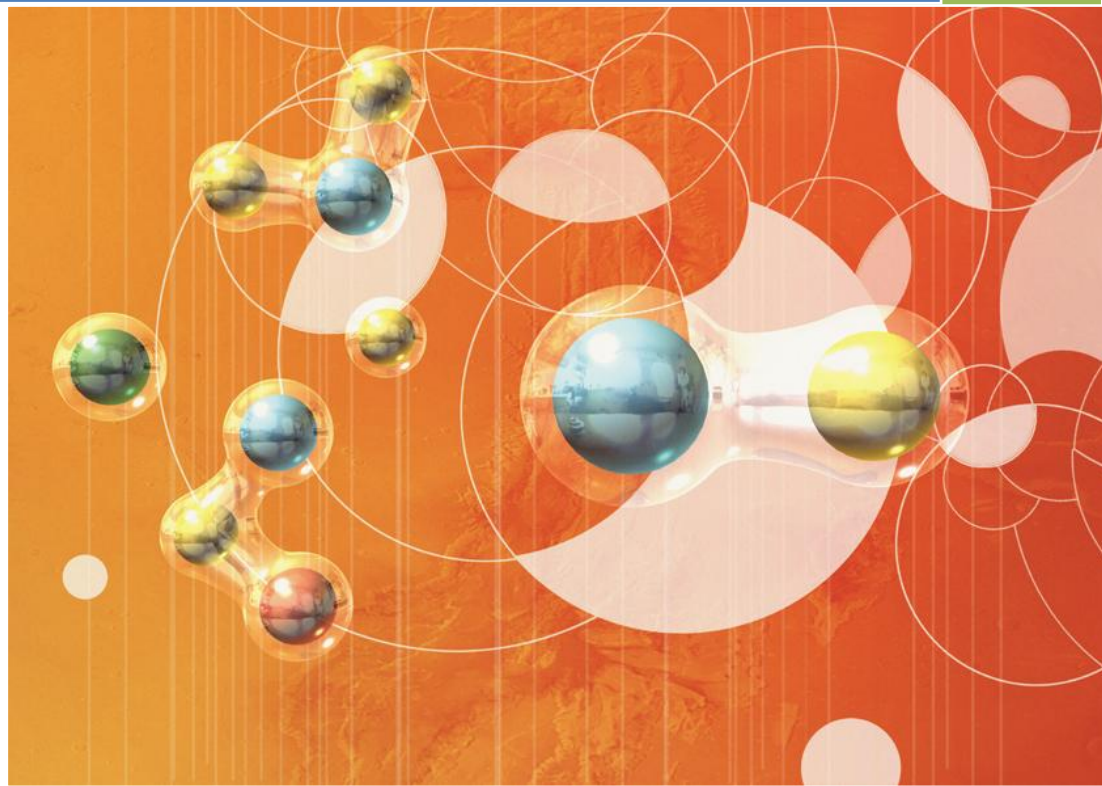


nS-8

Oligonucleotides Synthesizer



nS シリーズ

DNA / RNA オリゴヌクレオチド自動合成機 nS-8

本合成機は、研究および小スケール製造に適し多彩な用途に対応するコンパクトなサイズのパーソナルユース機種として、核酸医薬や各種診断プローブ開発に携わる研究者の皆様に広くご利用いただける新世代の全自動 DNA / RNA オリゴヌクレオチド合成装置です。

● コンパクト設計

幅 130 cm×高さ 80 cm×奥行 70 cm のスペースに制御用 PC を含めて設置することができます。

● 少量から mg オーダーの合成にマルチに対応

- ・ 合成カラムは 0.2 μmol, 1.0 μmol, 10 μmol に対応 (市販 CPG 合成カラム)。
- ・ 最大 8 カラム同時合成、途中の追加も自在に対応。



nS-8 前面外観

● 12 種のヌクレオチド×2 種のリン酸基修飾 (S 化 or O 体) の合成が可能

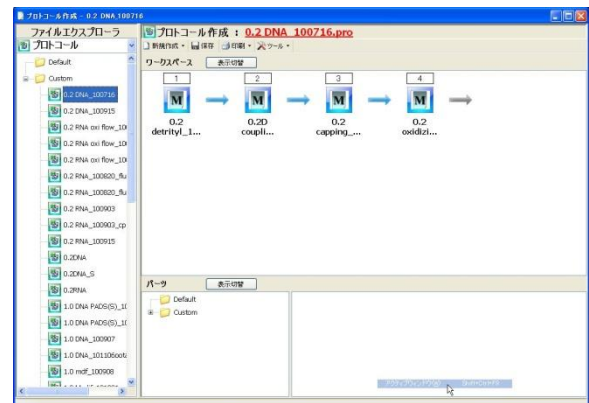
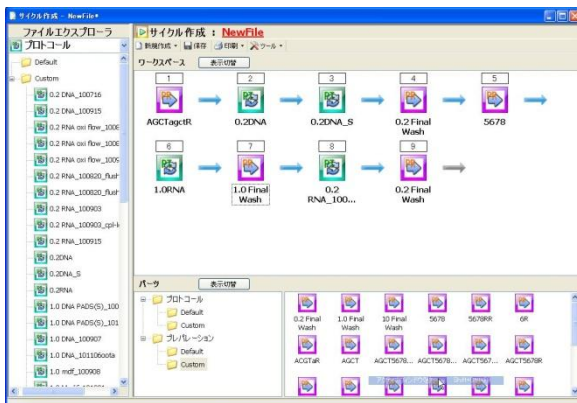
12 アミダイトポートと 7 つの合成用試薬をセットすることができるため、例えば以下のような配列も合成 1 バッチファイルで合成することができます。

(例) 5'-AsUsGsCsAU(M)GCaAUsGsCsAtUGC(F)A(M)gUGCAUcG(M)CAasgUGsC-3'

凡例：大文字=RNA / 小文字=DNA / N(M)=2' -O-Methyl / N(F)=2' -F / s=リン酸基 S 化

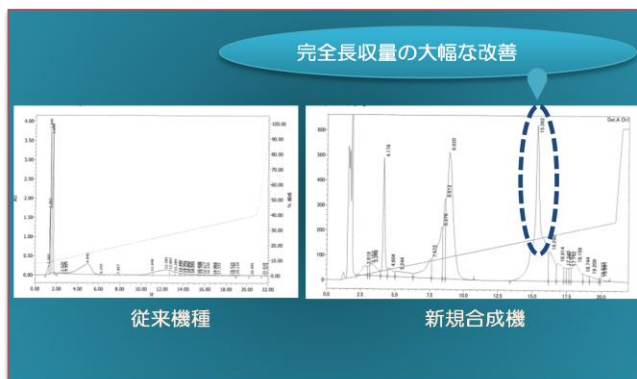
● 初めの方でも容易に操作可能な専用ソフトを搭載

標準的な RNA・DNA・末端ラベル化などのプログラムはインストール済み。アイコン方式でプログラムを組むユーザー本位の高い操作性を有しています。また要望の高いプロトコルのカスタマイズ化にも完全対応のソフトウェアです。



● 合成困難なオリゴヌクレオチドの収率改善を達成

これまで難しいとされてきた、長鎖 RNA 合成などの低効率合成を劇的に改善しております。



| | 従来機種 | 新規合成機 |
|-----------------------|------|-------|
| クールド中の完全長割合 (RP-HPLC) | 11% | 29% |
| 試薬使用量 (従来機を1として) | 1 | 0.8 |

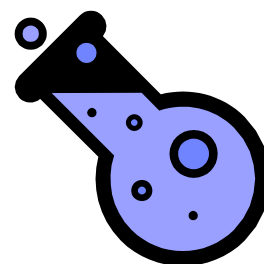
【仕様】

| | 仕様 | 特徴1 | 特徴2、備考 |
|-----------|---|---|---|
| 合成カラムポート | 最大 8 本同時合成 | 合成途中で追加可能 (最初に6本合成→途中から2本追加、など) | 独自機構により送液が独立しているため試薬のクロスコンタミネーションの危険性を最少化 |
| 合成スケール | 0.2, 1.0, 10 μmol | 1カラムポート当たりの標準合成スケール | DNA, RNA, S 化, 修飾体などの合成プロトコルを標準搭載 |
| アミダイトボトル | 最大 12 本同時設置 | Expedite 用アミダイトボトル 及び φ13 mm の小ボトル | |
| 合成補助試薬 | 7本 | ホスホロチオエート化 (S 化) のポートを独立化 | 部分S化も試薬交換なしで生産 |
| 試薬送液方式 | ガス圧送 | アルゴンガスを推奨 ガス圧2段階制御により厳密な送液制御を達成 | 新規開発の送液制御及び吐出機構により、アミダイト体使用量の低減を実現 |
| モニタリング | トリチルモニター | 8本全ての合成カラムにて全ての合成ステップを独立にモニタリング | 本スケール合成機初のリアルタイムモニターを標準装備 |
| 制御装置 | 本体制御 及び外部コンピュータ制御 | 本体電源の ON/OFF 以外はすべて外部コンピュータにてオペレーション | |
| 制御ソフト | 独自開発ソフト | アイコン方式の合成プログラム作成など 初めての方でも取り扱い易いインターフェース | 動作確認 OS : Windows XP |
| 外形寸法 (本体) | H538×W300×D400 | | |
| 本体重量 | 25 kg | | |
| 付属品 | 本体制御用 PC、本体制御用ソフト、LAN ケーブル アミダイトボトル12本 | | |

高い信頼性

様々なテスト合成を経て完成した、本合成機はこれまでより確かなオリゴヌクレオチド合成を達成しております。皆様の研究に大きく貢献する

新しい全自動 DNA / RNA オリゴヌクレオチド合成装置です



外観及び仕様は随時変更される可能性があります。予めご了承ください。

【お問い合わせ】

総販売元

株式会社ジーンデザイン 学術営業部

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ 7-7-20

tel. 072-640-5180 fax. 072-640-5181

E-mail: info@genedesign.co.jp

<http://www.genedesign.co.jp/>

● 製造元：株式会社大日本精機

販売店